

授業科目 栄養教育論 II

【担当教員名】 齋藤 トシ子		対象学年	3	対象学科	健栄
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○	◎	
【概要・一般目標：G10】 ライフステージ及びライフスタイル、傷病別に応じた栄養教育のあり方、方法を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 妊娠・授乳期の栄養教育の基本を知る 2. 乳・幼児期、学童期、思春期、青年期、成壮年期、高齢期の栄養教育の基本を知る 3. 成人期、傷病者、障害者への栄養教育の基本を知る 4. 連携による教育の重要性を知る					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、妊婦・授乳期・離乳期の栄養教育			1	講義
2	乳児期の栄養教育			2	講義
3	学童の栄養教育			2	講義
4	食物アレルギー児・保護者への教育			2	講義
5	思春期の栄養教育（摂食障害、スポーツ実施者）			2	講義
6	成人期の教育（特定健診、保健指導）			3	講義
7	成人期の教育（ワークライフバランス、習慣飲酒者）			3	講義
8	成人期の教育（禁煙教育）			3	講義
9	傷病者への教育（高血糖、糖尿病患者）			3	講義
10	傷病者への教育（高血圧者）			3	講義
11	傷病者への教育（脂質異常者）			3	講義
12	高齢者への教育（介護予防に向けての教育）			3	講義
13	障害者への教育			3	講義
14	医療と保健、福祉の連携による栄養教育			4	講義
15	まとめ			1, 2, 3, 4	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		健康・栄養科学シリーズ 改訂第3版 栄養教育論	丸山千寿子 他	南江堂	2013・3,200円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 学習目標が達成されたかを定期試験から総合的に評価する。出欠も評価に加える。			【履修上の留意点】		